

施工マニュアル

【安震丸型かんたん（A/B）プレート】

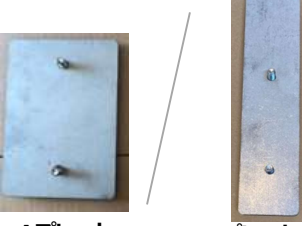
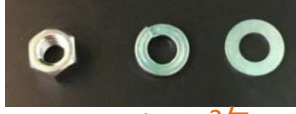


20
ANSIN

安震の
【検品証】

※施工日を記入
(治具への“施工実施者”記入を推奨)

■使用する製品

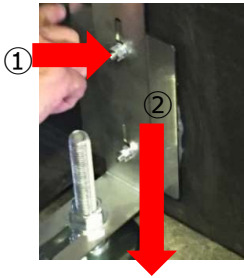
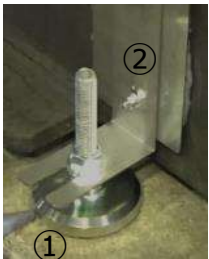
 Aプレート Bプレート 安震かんたんA/Bプレート 素材：ステンレス	 安震かんたんL字金具(長穴/多穴) 素材：ステンレス	 安震丸型治具(M12/M16) 素材：ステンレス	 安震V3 60Φ /安震ゲル 50角
 専用接着剤 安震アイバ 安震アイバ専用ノズル	 「かんたんプレート用」(M8) ナット・スプリングワッシャー・ワッシャー	 「治具側取付用」(M12/M16) ナット・スプリングワッシャー・ワッシャー	

必ず、別紙「■施工前の事前準備」を確認し事前作業を行って下さい。

■施工『取り付け』

	手 順	ポイント
事前作業	 【施工直前の脱脂】 △必ず、施工直前に「治具とプレート裏面・設備設置面・床面」の汚れを取り除くため、「脱脂剤(アセトン・パーツクリーナー)」等を使用しウエス等で“脱脂”を行う。 ※治具裏面は、スタンプが完全に消えるまで脱脂を行ってください。 (改善により2024/11開始)	
	 【安震アイバの事前準備】 △「安震アイバ」を①～②の手順でコーキングガンにセットする。 ①本体のノズル差し込み口内側を先端の尖ったもので穴をあける。 ②ノズルを本体に装着しノズル先端をはさみ等でカット。	
1	 「安震V3/ゲル」の貼付け 丸治具の裏面に「安震V3 60Φ/安震ゲル 50角」を貼りつける。 ※「安震V3」添付の“使用方法”を必ずご確認ください。	 治具裏面には、「安震V3 60Φ」を貼る目安線があります。
2	 「L字金具」と「A/Bプレート」を組付け プレートを右図の様に合わせ、ネジの本締をする。 〔使用ネジ：かんたんプレート用〕	■組付け（①～③の順）  ③ナット ②スプリングワッシャー ①ワッシャー

安震アジャスター

	手 順		ポイント
3		施工位置の確認(仮締め・本締め) ①「2」で組付けたプレートと「安震丸型治具」を重ね合わせ設置箇所にあてる。(※左図参照) ②プレートの貼り付け位置を確認し、「安震丸型治具」との高さを調整し付属のネジで 仮締め をする。 ③設備から離し、工具を使用しネジの 本締め をする。 [使用ネジ：治具側取付用]	※組付け順は別紙『完成図』参照 
4	①  ② 	「安震アイバ」の塗布 ①位置確認の時、治具が隠れてしまう箇所 ②プレート裏面(設備側)を、コーキングガンで一定の力で押し、「安震アイバ」が隙間からはみ出る位に注入する。 [高さ:目安10～15mm程]	【施工ワンポイントアドバイス】 ◆「安震アイバ」の塗布が簡単！  (手順) ①がムテープ等、数本重ねる ②空洞に右図の様に固定 ③安定して塗布が可能！
5		設備へ貼付け ①床面から約15mm離し、「3」で確認した施工する位置へプレートのみ押し当てる。 ②押し当てたまま床に向かって下ろし、「安震丸型治具」を床へ押し当てる。	◆工数削減！ …事前に、「6.「安震アイバ」の注入」を行う(手順)  ①「4.「安震アイバ」…」と併せて治具裏面ゲル周り塗布 ②「7.仕上げ」作業へ ※「6.「～」注入」は行わない ※「安震アイバ」が「安震V3/ゲル」に付着しても問題ありません。
6		「安震アイバ」注入 ①「安震丸型治具」の床との隙間、 ②プレートの側面、コーキングガンで一定の力で押し、「安震アイバ」が隙間からはみ出る位に注入する。	【「安震アイバ」使用量の目安】 ●1本あたり ⇒ 約3セット ●治具1個に対して⇒100ml/個
7		仕上げ はみ出た「安震アイバ」をヘラ等を使ってならします。	ならした後、隙間がある場合は「安震アイバ」を再度、注入してください。隙間があると硬化後、隙間が広がり、効果が低下する恐れがあります。
8		施工完了	【「安震アイバ」の養生目安時間について】 ◎4～9月の場合：48時間 ◎10～3月の場合：96時間 をお勧めしております。 「安震アイバ」が完全に硬化するには、約96時間程度必要となります。

安震アジャスター

■ 施工『取り外し』・・・別紙、「施工マニュアル【取り外し】」にて準備品等の詳細をご確認下さい。

手 順			
1		ナットを緩める(M 1 2 / M 1 6) 「L字金具」を挟んでいる上下ナットを”スパナ”や”モンキースパナ”等で掴み、上側ナット(★)のみ緩める。	
2		アイバへの切り込み 「安震丸型治具」に”カッター”等の鋭利な先で切り込みを入れる。 ⇒切り込み目安：全体の1/2以上	
3		「丸治具」の取り外し プレート上のネジ類を取り外す。 ”モンキースパナ”等で「安震丸型治具」のナット部分を掴み、回転又は捻って丸型治具をL字金具から取り外す。	 ↑ 回転して取り外した状態
4		「A/Bプレート」の取り外し 「L字金具」と「A/Bプレート」を組み合わせている”ナット類”を外し、「L字金具」を取り外す。	
5		施工箇所や治具に残った「安震アイバ」は”スクレーパー”等で取り除きます。 取り外し後、治具に付着した「安震アイバ」は『アセトン』を使用する事で処理が可能です。 ※参照： 施工マニュアル【取り外し】—◆「安震アイバ」を簡単に取り外すには・・・	

作成日：2022/4/1
改定日：2024/11/27

- ・設置後の耐久年数 2 0 年、但し振動する設備での耐久年数は、設備振動により異なります。
- ・床面の設置について疑問な点などございましたら、安震にお問い合わせ下さい。
- ・【検品証】がある物が『安震アジャスターの証』です。無い物に関しての不具合は弊社では対応出来かねます。



※HP内動画
「施工マニュアル一覧」